

コース名		科目名			対象学年		
臨床医学		循環器系Ⅱ			3		
開講学期		科目責任者		副責任者			
2 学期		畝 大		上村 史朗, 森谷 卓也			
<b>目的</b>							
循環器疾患の病態、診断、治療（特に外科治療）、病理について理解し、臨床応用力をつける。							
<b>授業到達目標</b>							
1. 循環器系の解剖、病態生理を理解し、必要な診断法、診断過程について説明できる。 2. 心臓手術についてそのアプローチ、補助手段、機械的補助、心筋保護について理解できる。 3. 心臓弁膜症の外科治療について理解し、必要な知識を得る。 4. 心筋梗塞の外科的合併症を列挙でき、その病態と治療方法について説明できる。 5. 虚血性心疾患の外科治療について説明できる。 6. 心膜疾患、心筋疾患、心臓腫瘍の病態を理解し、診断法及び治療法の知識を得る。 7. 心臓核医学、心臓 CT・MRI などの循環器特殊画像診断について理解できる。 8. 肺高血圧症、肺動脈疾患について病態と診断および治療法について理解できる。 9. 先天性心疾患を病態別に分類して列挙でき、それぞれの血行動態について理解できる。 10. 先天性心疾患の診断、治療法、予後について説明できる。 11. 動脈・静脈の解剖と生理について詳細に理解できる。 12. 大動脈疾患、静脈疾患、末梢動脈疾患について理解し、診断、治療についての知識を得る。 13. 循環器系全般に関する病理の知識を得て、実習によって確認できる。							
<b>授業計画</b>							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	9/ 3	火	3	講義	山澤	心外	心臓手術総論（到達方法等）
2	9/ 3	火	4	講義	山澤	心外	心臓手術の補助手段
3	9/ 6	金	5	講義	畝	心外	心臓弁膜症の外科（疾患）
4	9/ 6	金	6	講義	畝	心外	心臓弁膜症の外科（代用弁）
5	9/11	水	5	講義	栄徳	小児	小児の正常血行動態と胎児循環の違い・小児心の特徴
6	9/11	水	6	講義	栄徳	小児	代表的な先天性心疾患から血行動態を考える
7	9/18	水	3	講義	松野岳	病理	心筋梗塞・心内膜炎・心外膜炎
8	9/18	水	4	講義	松野岳	病理	心筋症・心アミロイドーシス・粘液腫
9	9/20	金	4	講義	畝	心外	大血管 1（大動脈瘤）
10	9/20	金	5	講義	畝	心外	大血管 2（大動脈解離）
11	9/20	金	6	講義	山澤	心外	虚血性心疾患の外科（病態）
12	10/11	金	3	講義	石田敦	総外	末梢動脈（動脈塞栓症、動脈血栓症、末梢動脈瘤、動静脈瘻、血管外傷、レイノー現象）
13	10/11	金	4	講義	石田敦	総外	血管疾患の症候、検査、診断
14	10/21	月	3	講義	山澤	心外	虚血性心疾患の外科（治療）
15	10/21	月	4	講義	畝	心外	急性心筋梗塞の機械的合併症に対する治療
16	10/23	水	1	講義	田淵	心外	動脈の外科解剖と生理
17	10/23	水	2	講義	田淵	心外	大血管 3（高安動脈炎、マルファン症候群など）
18	10/28	月	3	講義	山澤	心外	感染性心内膜炎
19	10/28	月	4	講義	山澤	心外	心臓腫瘍の外科治療

20	10/30	水	1	講義	山澤	心外	重症心不全に対する外科治療（補助循環、人工心臓、心臓移植）
21	10/30	水	2	講義	松野岳	病理	粥状硬化症・大動脈瘤・動脈炎
22	11/ 6	水	1	講義	森田一	総外	慢性動脈閉塞性疾患の診断・治療 1（閉塞性動脈硬化症）
23	11/ 6	水	2	講義	森田一	総外	慢性動脈閉塞性疾患の診断・治療 2（バージャー病等）
24	11/13	水	5	講義	田淵	心外	静脈疾患 1（解剖、生理の復習、深部静脈血栓症）
25	11/13	水	6	講義	田淵	心外	静脈疾患 2（下肢静脈瘤、リンパ浮腫、下肢腫脹の鑑別）
26	11/22	金	3	講義	栄徳	小児	先天性心疾患各論
27	11/22	金	4	講義	栄徳	小児	先天性心疾患に対する外科治療
28	12/ 2	月	1	実習	松野岳	病理	大動脈粥状硬化症・嚢胞性中膜壊死
29	12/ 2	月	2	実習	松野岳	病理	急性心筋梗塞・陳旧性心筋梗塞・心内膜炎
30	12/ 2	月	3	実習	松野岳	病理	粘液腫・アミロイドーシス
31	12/ 5	木	4	講義	山澤	心外	心外膜疾患
32	12/ 5	木	5	講義	山澤	心外	心筋疾患の外科治療
33	12/10	火	6	講義	大澤和	総内 3	循環器疾患のまとめ

#### 評価方法

[期末試験]90%

[実習点]5%

[出席状況（受講態度）]5%

[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価、実習態度評価

#### 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

実習レポートは出題者が点検し、アドバイスを書いて返却する。

#### 教科書

ISBN-9784260047821, 標準外科学 第16版, 北野 正剛（監修）, 坂井 義治（編集）, 田邊 稔（編集）, 池田 徳彦（編集）, 大木 隆生（編集）, 医学書院, 2022/03

ISBN-9784524249343, シンプル病理学, 笹野 公伸, 岡田 保典, 安井 弥（編集）, 南江堂, 2020

その他：プリントを配布します。

#### 参考書

ISBN-9784902496284, 共用試験対策シリーズ 2—コア・カリキュラム対応 循環器, リブロ・サイエンス, 2009/10

ISBN-9784524250134, チャートでわかる実践心エコー図法—エキスパートへの近道, 吉田 清（編集）・渡邊 望（編集）・山浦 泰子（編集）, 南江堂, 2009/04

ISBN-9784524238712, 指導医が教える循環器診療の基本, 吉田 清/山科 章/近森 大志郎/渡邊 望, 南江堂, 2011/03/17

ISBN-9784896323436, 病気がみえる vol.2 循環器—Medical Disease:An Illustrated Reference, 医療情報科学研究所（編さん）, メディックメディア, 2021/03

ISBN-9784902496222, iMedicine 1 循環器, 東田俊彦, リブロ・サイエンス, 2009/04

ISBN-9784498045842, 臨床発達心臓病学, 高尾 篤良（編集）・中沢 誠（編集）・門間 和夫（編集）・中西 敏雄（編集）, 中外医学社, 2001/01

ISBN-9784260004022, 図解 先天性心疾患—血行動態の理解と外科治療, 高橋 長裕, 医学書院, 2007/04/01

ISBN-9784830604744, 病理組織マップ&ガイド, 深山 正久（編集）, 文光堂, 2014/05/01

ISBN-9784260036597, 標準病理学, 北川昌伸, 仁木利郎編集, 医学書院, 2019

ISBN-9784758106092, 心電図の読み方パーフェクトマニュアル：理論と波形パターンで徹底トレーニング!, 渡辺重行, 山口 巖編, 羊土社, 2006

ISBN-9784498039148, 新心臓血管外科テキスト = Textbook of cardiovascular surgery, 安達秀雄 [ほか] 編集, 中外医学社, 2016

ISBN-9784865770278, 臨床脈管学, 日本脈管学会編集, 日本医学出版, 2017

ISBN-9784830637667, 典型画像を見て学ぶ心エコー図鑑, 大門雅夫編集, 文光堂, 2022

準備学習（予習・復習等）

【全体】

講義前日には対応する教科書、資料に目を通しておくことはもちろん、それまでに学習した内容の関連した部分の知識と理解も確認してから講義に臨む。講義終了後には講義内容の復習を行い、他の関連した部分との関連性も確認しておく。予習は30分、復習は30分を目安とする。

【田淵】

予習は講義内容に一致した項目を解剖学、生理学の教科書で確認してください。

【山澤】

病態生理の理解に必要な解剖や生理については予習20分、復習20分。各疾患についての予習は一疾患当たり予習10分、復習10分が目安。

（予習）循環器の授業は心臓の解剖を理解する必要があります。授業中にもプリントを配布しますが、解剖学の教科書を用い、心臓の解剖、そこを流れる血液の流れ、その際に開閉する各弁、目には見えない電気的興奮等、イメージを持って授業に臨んでください。

（復習）講義の中で最後に知識の確認の為に国家試験の選択肢についても回答する時間を作りますので、授業を受けてどこがテストで得点するには必要であるか、講義でどこまで正解にたどりつけるようになったかを確認できれば良いと思います。

講義についての注意事項

【松野】病理実習の際には、バーチャルスライドを用いるので、マルチメディア教室で行います。その際、レポート用紙、色鉛筆、を持参してください。

【田淵】講義中に重要ポイントを示します。

【山澤】虚血性心疾患、心臓腫瘍は循環器で勉強しにくい心電図、心エコー図、心臓カテーテル検査等の知識を必要とします。そこで、基礎知識のチェックも講義に盛り込みますので循環器が苦手な学生も知識の整理を一緒にしよう。

昨年度からの変更点・改善項目

（特になし）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

4年次学修科目の症候論や臨床病態論の他、臨床実習開始のために必要な医学知識を習得し臨床医科学を理解する。

ナンバリング

DPCV311